

エポキシポリエステル粉体塗料

ポリエステル・エポキシ／ハイブリッド系の粉体塗料をベースに、導電性を付与した静電気対策に適した品種です。

特長

$10^4 \Omega$ と導電性に優れ、静電気対策用途に適しています。

↑ 一般の静電気対策抵抗値領域の $10^6 \sim 10^8 \Omega$ では、
リニアな導電性が得られ難くフレが出易い状況で、
より導電性が良好で安定な $10^4 \Omega$ 域の調整となっています。

色相は ブラック、グレー（濃・淡 2色）、グリーン、クリームなど
調色可能です。

用途

ポリエステル・エポキシ／ハイブリッド系をベースにしていますので、
主に屋内仕様で適用されるつぎのような用途に適しています。

クリーンルーム内装及びフローパネル、OAルーム床下グレーティング、
OA機器金属フレーム類、静電気対策の必要な各種金属部材

塗料性状と塗膜性能

試験項目	試験方法	結果
適用膜厚	ケット電磁膜厚計	60～80 μ
焼付条件	被塗物温度時間	170℃×20分
粉体塗装方法	粉体静電スプレー塗装機・ 摩擦帯電式粉体塗装機など	通常の粉体静電塗装で 可能
塗膜外観	目視判定	若干ユズ肌傾向
光沢	60度鏡面光沢反射率	70～90
硬度	鉛筆硬度／傷付きポイント	～H～
碁盤目試験	1mm間隔、セテプ剥離残数	100／100
物性	各試験方法に準じる	イノバックス H系の 基本特性に準じる
導電性	1in角対電極を1in間隔 をあげた状態で抵抗測定	～ $10^4 \Omega$ ／ $\square \text{in}^2$ ～

【備考】

○当該静電気対策タイプの導電性粉体塗料を適用された製品においては、導電個所間を確実に導通させて全体をアースに落とすことが静電気対策のポイントです。

○塗装膜厚が100 μ を超えると導電性が失われる場合がありますので、膜厚管理には十分に注意してください。

○基本的にリコートはできません。

中彩色～濃色系

； 比較的安価な黒色の導電材料を使用。
色相的な制限が多く中彩色～濃色系の対応になります。
温度、湿度による抵抗値の変化はありません。

商 品 名	CDブラック	CDグレー N-6
表 面 抵 抗 値	10 ⁴ Ω オーダー	10 ⁴ Ω オーダー
推 奨 塗 装 膜 厚	40～80 μm	40～80 μm
使用量の目安 (60 μ)	120 g/ m ²	140 g/ m ²

淡色系

； 金属酸化物を被覆した白系顔料を特殊処理させた導電材料を使用。
色相的にフロア材に適した淡色系が可能です。
温度、湿度による抵抗値の変化はありません。
価格は中彩色～濃色系の2～3倍になります。

商 品	CDグレー N-8	CDクリーム	CDグリーン
表 面 抵 抗 値	10 ⁴ Ω オーダー	10 ⁴ Ω オーダー	10 ⁴ Ω オーダー
推 奨 塗 装 膜 厚	40～80 μm	40～80 μm	40～80 μm
使用量の目安 (60 μ)	150 g/ m ²	150 g/ m ²	150 g/ m ²